

インターネット計測システム

初期導入経費やランニングコストの削減が可能！

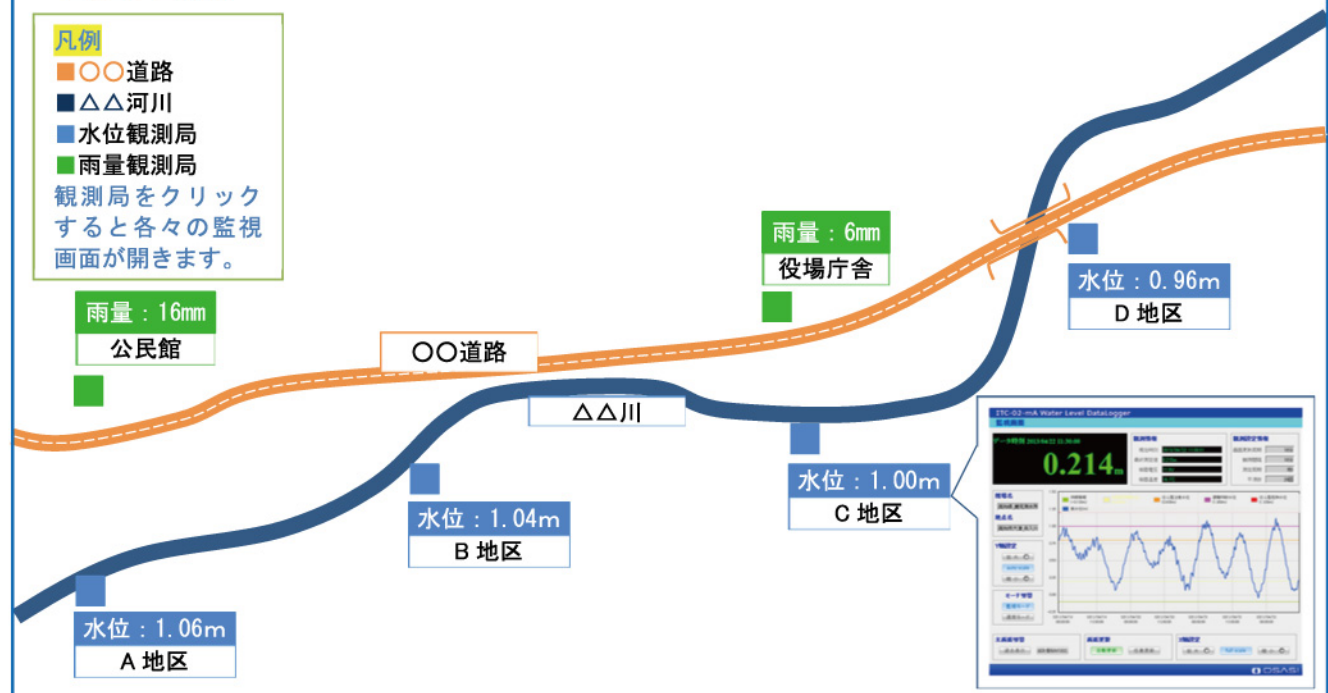
サーバー設置などの大掛かりな工事が不要で、低予算で導入が可能です。

データロガー本体に **WEB** サーバーと **Ethernet** インターフェースを標準装備しています。

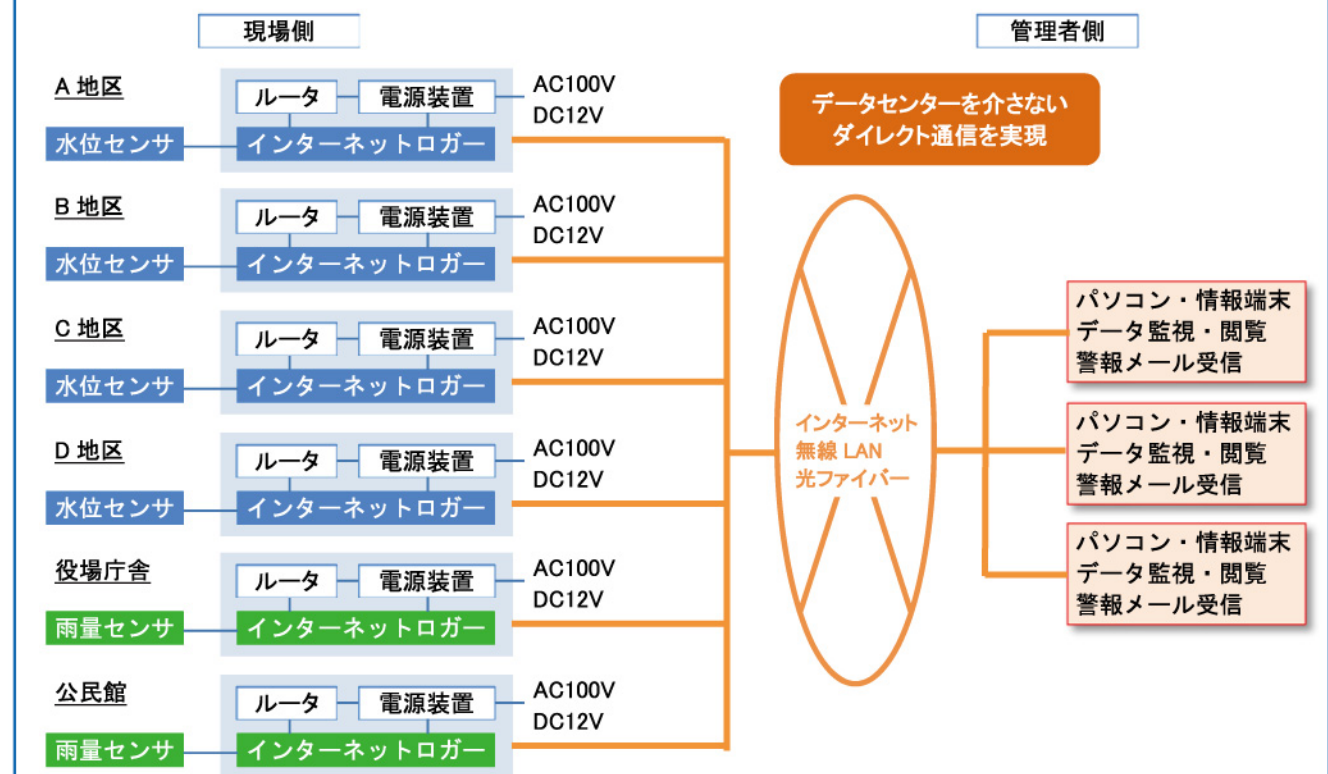
パソコンやタブレット端末などを用いてインターネットブラウザ画面から、現地データロガーに直接アクセスし、リアルタイムでグラフやデータを監視・閲覧できます。

導入例：〇〇町 水位・雨量モニタリングシステム

WEB 画面例



ブロック図例



従来システムとの比較				
機能 \ 機種	ITC-01・02 インターネット ロガー	専用ソフトによ る自動観測	専用データセン ターによる WEB 閲覧	ASP サービスに よる WEB 閲覧
導入経費、システム構築費	◎	△	△	○
納期	◎	△	△	○
維持管理費	◎	○	△	○
通信費	◎	△	○	○
公共性（情報提供の容易さ）	◎	△	◎	◎
操作性	◎	○	○	○
機器メンテナンス性	◎	○	△	△
システム拡張性	◎	△	○	○
他システムとの連携	◎	△	○	△
リアルタイム性	◎	◎	△	△
リスク分散	◎	△	△	△
結果	◎	△	△	○

≡従来システムのあらゆるリスクを解決≡

一般的な計測システムは、「現地に設置されるデータロガー」、「管理事務所等におかれるパソコン」、「自動観測データ収集ソフトウェア」という構成が一般的ですが、その運用にはあらゆるリスクが潜んでいます。

■1： 初期導入及び運用管理リスク解決

専用ソフトやデータセンターが不要。
既存インターネットや無線 LAN や光ファイバー回線利用可能で、新たな通信手段導入不要、セキュリティ見直し不要。
運用時に運用サーバーの維持管理不要、セキュリティ管理不要。

■2： 管理事務所側で自動観測用に利用するパソコンの耐久性と、安定稼働できる設置場所の確保リスク解決

常時稼働するパソコン不要。従って空調や常時稼働 PC 用の設置場所不要。

■3： データサーバーを介するリスク解決

データセンター停止の影響を受けないダイレクトアクセス可能。
データロガーにデータ蓄積し、他のロガーやシステムからの影響リスクなし。

■4： リアルタイム性のリスク解決

データセンターを介さない直接アクセスでリアルタイムな監視を実現。

問題解決

当社のインターネット計測器シリーズは、データサーバーを介さず、ダイレクトに通信できるため、維持管理費用の負担や管理の手間を大幅に削減できます。

製造発売元 <http://www.osasi.co.jp/itc/>



本 社 〒780-0945 高知県高知市本宮町 65-3
TEL:088-850-0535 FAX:088-850-0530

東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-10-2
住友生命西新橋ビル 4F
TEL:03-5510-1391 FAX:03-5510-1393

九州支店 〒812-0016 福岡県福岡市博多区
博多駅南 4-1-17 岩保ビル駅南 4F
TEL:092-434-9200 FAX:092-434-9201

販売代理店